



2022年11月11日

各 位

会社名 株式会社 ストライダーズ
代表者名 代表取締役社長 早川 良太郎
(コード9816 スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長兼CFO 梅原 純
電 話 03-5777-1891

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,804	百万円 101	百万円 135	百万円 88	円 銭 10.39
今回修正予想 (B)	7,251	67	160	104	12.36
増減額 (B-A)	△553	△33	25	16	—
増減率 (%)	△7.1	△33.4	18.6	18.6	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	7,505	△33	205	168	19.91

2. 修正の理由

売上高につきましては、主力の事業セグメントである不動産事業におきまして、当第2四半期連結累計期間における不動産売買事業での投資用マンション売買取引が想定から大きく減少したこと、また、この傾向が今期末に向けて継続するとの見通しを得たこと等から、553百万円の減少を見込むこととしたものです。

営業利益につきましては、主力の事業セグメントである不動産事業におきまして、当第2四半期連結累計期間における不動産売買事業での投資用マンション売買取引が想定から大きく減少したことに加え、レジデンス事業において管理戸数やサブリース賃貸借契約の賃料水準、稼働率、更新率等に大きな変化はなかったものの、その利益率が想定より低下したこと、また、いずれの傾向もそれぞれ今期末に向けて継続するとの見通しを得たこと等から、33百万円の減少を見込むこととしたものです。

他方、経常利益につきましては、当第2四半期連結累計期間において、急激かつ大幅な円安を受け、大きな為替評価益が発生したことと想定を上回った助成金収入を得たこと、また、今期末に向け、為替水準は現状から大きく変動する可能性は低いとの見通し等の下、その通期予想値は期初の予想値から25百万円の増加を見込むこととしたものです。

以 上